

キャンパスネットワーク(有線、無線 LAN)

1. 概要

キャンパスネットワークは、池袋キャンパス・新座キャンパス・富士見総合グラウンドにおける有線 LAN・無線 LAN のシステムの事である。日常、安定的にネットワークが利用できるよう機器の監視・管理や、建物の新築や改修工事に伴う有線・無線 LAN の設置工事、無線 LAN のカバレッジホール（電波が弱い箇所）への対応を行っている。

2. 利用状況

(1). 無線 LAN の年間利用状況を表 1、図 1、図 2 に示す。

2017 年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
池袋	17,144 名	17,418 名	17,680 名	17,624 名	10,620 名	17,562 名	18,453 名	18,757 名	18,585 名	18,480 名	13,117 名	15,221 名
	24,682 台	26,537 台	27,286 台	27,714 台	13,692 台	23,855 台	26,933 台	27,443 台	26,838 台	27,462 台	16,856 台	19,874 台
新座	6,217 名	6,076 名	6,201 名	6,137 名	3,564 名	6,069 名	7,017 名	6,679 名	6,265 名	6,040 名	3,936 名	3,862 名
	8,075 台	8,406 台	8,672 台	8,741 台	4,174 台	7,509 台	9,184 台	8,936 台	8,217 台	8,350 台	4,657 台	4,715 台
富士見総合グラウンド	632 名	668 名	653 名	627 名	696 名	685 名	688 名	680 名	544 名	357 名	553 名	566 名
	835 台	888 台	834 台	782 台	827 台	834 台	844 台	860 台	648 台	410 台	677 台	712 台

表 1：拠点別無線 LAN 利用ユーザ 端末数一覧

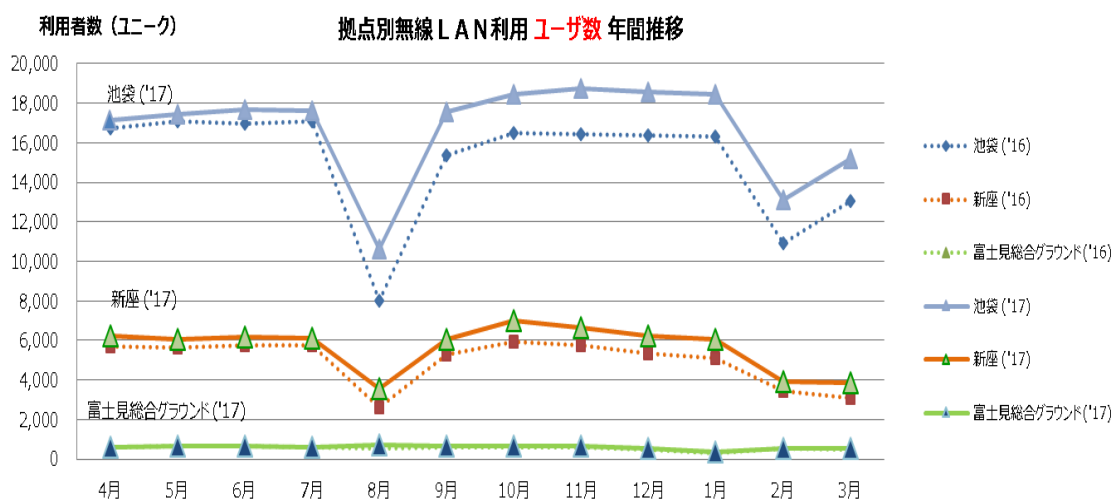


図 1：拠点別無線 LAN 利用ユーザ数 年間推移

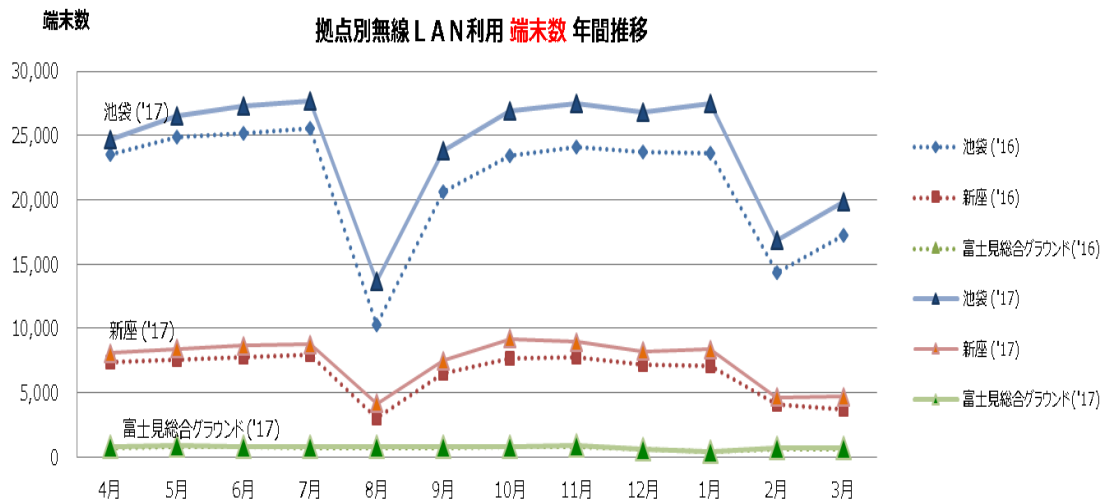


図2：拠点別無線LAN利用端末数 年間推移

(2). 無線LANのアクセスポイント設置状況を表2に示す

	2018年3月末現在	備考
池袋	764台	2017年 8月 9号館 機器交換・最適化 5台 2017年 10月 学院史資料センター 増設 1台 2017年 11月 学院事務棟 増設 1台 2018年 2月 12号館 増設 3台 2018年 3月 ミッチェル館別棟 増設 2台
新座	245台	2017年 12月 3,4号館 機器増強 4台 2018年 2月 3,4号館 増設 4台 2018年 3月 門衛所 機器交換 1台
富士見総合グラウンド	13台	増設無し

表2：無線LAN アクセスポイント状況

(3). ゲスト無線 LAN の対応状況を 表 3 に示す

ゲスト無線 LAN の有効日時	校地	ゲスト無線 LAN の開放場所
7月4日～7月7日	池袋	太刀川記念館 1F 会議室、3F 多目的ホール
8月5日	池袋	6号館 2F, 3F 全域
8月21日～8月25日	池袋	本館 1101, 1102, 1103, 1104, 1202, 1203 11号館 AB01, A101, A102, A103, A104, A203, A302, A303
9月16日～9月17日	池袋	11号館 AB01, A101, A202, A301, A302, A303, A304 マキムホール MB01, M201, M202, M301, M302
1月13日～1月14日	池袋	太刀川記念館 3F 多目的ホール 12号館 2F 会議室
2月23日～2月24日	池袋	9号館 2F 全域, 9000
3月8日～3月10日	池袋	12号館 B1F 第3会議室 マキムホール 3F M301
3月12日～3月14日	池袋	4号館 3F 4342

表 3 : ゲスト無線 LAN 対応状況

3. 2017年度のみとめ

キャンパス内有線 LAN については、2017年度末に新座キャンパスコアスイッチの機器更新を実施した。構成としては大きな変更は無いが、機器更新前と同様に管理モジュール・電源・通信モジュール等の冗長化を継続して実施し、耐障害性を高めている。

無線 LAN については前年度から引き続き利用者数・端末数が増加しており、秋学期は特に伸び率が高くなっている。近年クライアント端末での 5GHz 帯周波数対応が進んできた事と 2.4GHz との不用意な切り替わりを防ぐため、フラッグシップとなる 5GHz 専用の新たな SSID(Rikkyo-001)の利用を開始し、全体的な接続性の向上を図った。

また、今年度は要望のあった箇所への追加設置の他、既設箇所の改善活動に力を入れ、9号館大教室ではアクセスポイントを上位機種へ更新し、指向性アンテナを利用するようにした。これにより同時接続クライアント数の向上と接続帯域の向上、壁から遠い位置での接続性が改善された。また、新座キャンパス門衛所では上位機種への更新と指向性アンテナの導入を行い、スクールバスバス停での接続性を向上する事ができた。